

# 製造部門のムダの見える化と理想原価の追求

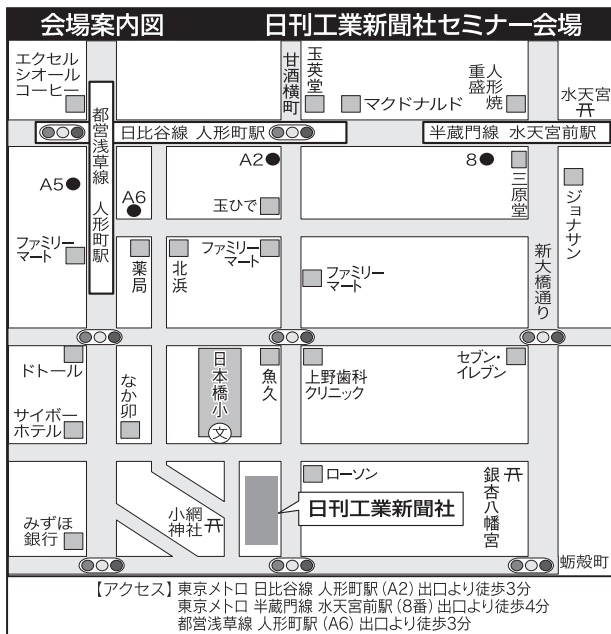
— 感覚によるコストダウンからあるべき姿を追求するコストダウンへ —

**日時** 2018年 **7月20日(金)** 10:00~17:00  
(9:30 受付開始、休憩 12:30~13:30)

**主催**  日刊工業新聞社

**会場** 日刊工業新聞社 東京本社 セミナールーム  
東京都中央区日本橋小網町 14-1 (住生日本橋小網町ビル)

**受講料** **43,200円**(資料含む、消費税込)  
\*同時複数人数お申し込みの場合2人目から38,880円



## 日刊工業新聞社 東京本社 セミナールーム

東京都中央区日本橋小網町14-1 (住生日本橋小網町ビル)

### 【アクセス】

東京メトロ日比谷線『人形町駅』A2出口 徒歩3分、都営浅草線『人形町駅』A6出口 徒歩3分

東京メトロ半蔵門線『水天宫前駅』8番出口 徒歩4分

※会場には受講者用の駐車場がありません。必ず最寄りの公共交通機関でご来場ください。

※講義の録音・録画は固くお断りいたします。

### ●申込方法

申込書を郵送又はFAXにて下記にお申し込みください。ホームページからお申し込みできます。(http://corp.nikkan.co.jp/seminars/) 受講料は銀行振込で受講票及び請求書が到着次第、開催日1週間前までにお支払いください。

なお、キャンセルにつきましては開催日1週間前までの受付とさせていただきます。1週間前までにご連絡がない場合はご欠席の方もキャンセル料として受講料全額を頂きます。振込手数料は貴社でご負担願います。

口座名義	りそな銀行	東京営業部	当座	656007
株日刊工業新聞社	三井住友銀行	神田支店	当座	1023771
	みずほ銀行	九段支店	当座	21049
	三菱UFJ銀行	神保町支店	当座	9000445

### ●申込先 日刊工業新聞社 業務局 イベント事業部 技術セミナー係

〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町14-1 (住生日本橋小網町ビル)  
TEL 03 (5644) 7222 FAX 03 (5644) 7215  
e-mail : j-seminar@media.nikkan.co.jp

## 受講申込書

## 7/20 ムダの見える化

お申し込みは **FAX 03-5644-7215**

■受講料：43,200円 (資料含む、消費税込) \*同時複数人数お申し込みの場合2人目から38,880円

※振込手数料は貴社にご負担ください。

会社名		業種	
氏名	フリガナ _____	TEL	
	部署・役職 _____	FAX	
所在地	〒 _____		
	E-mail : _____		

※今後、E-mailによるご案内を希望しない方は  チェックをしてください。

※お申込み受付後、受講票ならびに請求書をお送りいたします。

No.180181

### 個人情報の取り扱いについて

ご登録いただいた情報は日刊工業新聞社が細心の注意を払い、展示会・セミナー・サービス等、各種ご案内を送らせていただくことを目的に利用させていただきます。

なお、宛先変更・配信停止をご希望の際は右記までご連絡ください。【ご連絡先】日刊工業サービスセンター 情報事業部 nkmail01@nikkansc.co.jp

# 開催主旨

ものづくりの生産プロセスは、IoTやVCM (Value Chain Management) によりお金を含む多様なデータがつながる方向に変化しています。この時代、感覚的に取り入れたデータだけでコストダウンを推進しては経営の効率化にはつながりません。

経営効率化のためには、コストダウンに必要な原価情報から「製造の各部門がどのくらいコストを下げられるか」を明確にする必要があります。それには、現場の実績値や金額値をコストダウン目的から分類し、各部門のコストダウン施策と結びつけることが重要です。

本セミナーでは、製造部門のコストダウンに焦点を合わせ、コストダウンの狙い所とそれに必要なデータ、理想原価追求に向けた実践活動と評価方法までを事例や演習により体系的に習得することができます。

## ■本セミナーのポイント

- ・理想原価の追求によりコストダウンの可能性が数字で把握できます
- ・製造部門で狙える材料費、労務費、経費のコストダウンの実践方法を習得できます
- ・高品質・低コストのものづくりに向けたアプローチが体得できます

## 講師

(株)ME マネジメントサービス 代表取締役社長 技術士(経営工学) **小川 正樹 氏**  
<http://www.mejapan.com/>

### 【略歴】

(株)日本能率協会コンサルティング IE本部を経て、(株)MEマネジメントサービス 代表取締役、現在に至る。原価管理、原価見積、生産・物流管理システムの立案、構築、実施や、IE改善を通じて総合的コストダウンを展開し、企業の業績を改革するコンサルティング業務を中心に活動。また、開発・設計段階 (CAD/CAMを含む) から製造までの領域を扱い、公開セミナーや社内教育も同時に行っている。

### 【主な著書】

「実践原価企画」(税務経理協会)、「絵でみる原価計算のしくみ」「高品質・低コスト生産のすべて」(日本能率協会マネジメントセンター)  
「よくわかるレイアウト改善の本」「よくわかる品質改善の本」「見える化でわかる原価計算」(日刊工業新聞社)

## プログラム

### 1. 原価計算とコストダウンの基礎知識

- ・IoT時代のものづくりと原価計算
- ・直接費と間接費、変動費と固定費とは
- ・原価計算をコストダウンに生かすツボとコツ
- ・あるべき姿の理想原価の見つけ方

### 2. まだまだできる製造業のコストダウン

- ・誰が原価を管理するのか
- ・何をすればコストが下がるか
- ・どれくらいコストが下がるか
- ・製造現場で発生しているムダを見える化する  
【演習 現場のムダを発見しよう】

### 3. 歩留管理・不良低減による材料費のコストダウン実践活動

- ・不良とムダ(歩留ロス)がどれくらいあるか知っていますか
- ・製品の出来映えがばらつく要因は2つに分類できる
- ・ばらつきの少ない生産案件を確立する6ステップとは

- ・IoTを活用して工程のしきい値を設定する

### 4. 工数・設備効率向上による労務費のコストダウン実践活動

- ・時間のムダがどれくらいあるか知っていますか
- ・非稼働よりも大きい稼働中の設備の時間ロス
- ・MT(マハラノビスタグチ)システムで異常を検知する
- ・生産性向上に結びつくレイアウト改善の進め方  
【演習 ムダをなくした職場のレイアウト】

### 5. ばらつき低減による製造経費のコストダウン実践活動

- ・工場のデジタル化(IoT)と製造経費
- ・製造経費低減がねらえる会社
- ・変動費と固定費の低減ポイント
- ・生産計画(負荷の平準化)によるコストダウンの進め方  
【演習 コスト的にメリットのある生産計画を立案する】